

国指定天然記念物 カラスバト



種別	国指定天然記念物
所在地	唐津市一帯
指定年月日	昭和46年（1971）5月19日

カラスバトは、昭和46年（1971）に国の天然記念物に指定された、ハト科ハト目の留鳥で、日本だけに生息しています。

海岸近くによく茂った常緑照葉樹林に1羽から数羽で住んでおり、唐津市では、馬渡島、加唐島、松島、高島などで生息が確認されています。

全身がカラスのように黒く、紫や緑の金属光沢があるのが特徴です。ヤブツバキやスタジイなどの実を主な餌としており、木の枝や、木の隙間に小枝で巣をつくります。全長40cmとドバトに比べて大きく、尾も長めで、ゆっくりとした羽ばたきで飛び、「ウッウー」と低い声で鳴きます。

問い合わせ

生涯学習文化財課

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内1番1号

大手ロセンタービル6階

電話番号：0955-72-9171